



〇×クイズで伝統行事「大とんど」の意味や由来を学ぶ！

1月12日（日）萩の台ミライ会議を子ども会主催の「大とんど」会場で開催しました。

子どもが伝統行事に触れ、もっと地域を好きになるようにと、地域の方が〇×クイズを作成。子どもたちは、楽しみながら「大とんど」の意味や由来を学びました。

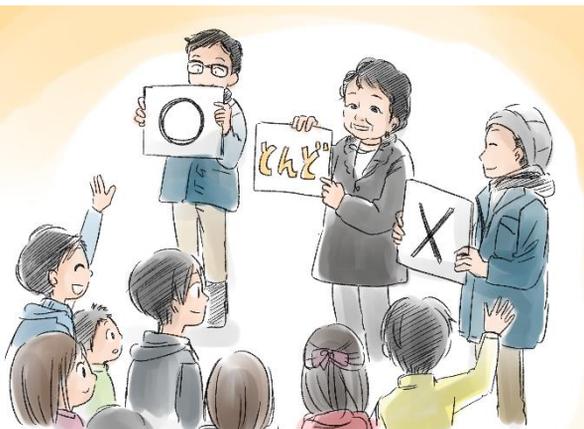
その後アイデアリストを配布し、突撃インタビュー。「山歩きマップが気になる」「子どもも大人も楽しめるアイデアがいい」との声。

アドバイザーの近畿大学 久隆浩教授からは「昔から受け継がれてきた伝統行事を通して、勉強や地域学習も兼ねたまちづくりができますね」とお話がありました。



大とんど会場で老若男女50人以上が交流しました

大とんどクイズ ～家族でチャレンジしてみよう！～



- Q1. 「とんど」は正月のお飾りを焼く。
- Q2. 「とんど」で餅を焼くのは、ゆかいに遊ぶためである。
- Q3. 「とんど」は昔から小正月の火祭り行事である。
- Q4. 「とんど」は「どん」とも言う。
- Q5. 「とんど」は「爆竹」とも言われている。
- Q6. 「とんど」は「さぎちょう」とも言われるが、「さぎちょう」とは、鳥のサギである。

→ 答えは、ページ下部をチェック！

※当日は、参加賞として出題者が自宅ですいた餅が配られました。

萩の台ミライ会議（第3回アイデア実現編）

参加者
募集

椎茸づくり 原木に菌を植えよう！

令和2年2月2日 日 9時30分～

9時30分～ 地域の名人に学ぶ椎茸づくり

10時～ ミライ会議の今後についての作戦会議
(12時終了予定)

【対象】 どなたでも（申込不要）

【場所】 萩の台自治会館

【持ち物】 軍手・椎茸ハンマー（持っている人）

子どもの参加
大歓迎！



イメージ

萩の台ミライ会議ギャラリー



- ① 親和会と子ども会（大人と小学生高学年）が協力し、100本以上の竹を山から切り出しました。
- ② 高学年の子どもがとんどに着火。地域で集められた しめ縄が天高く燃え上がりました。
- ③ 子ども会による炊き出し。豚汁や おしるこ がふるまわれ、参加者はお餅を食べて一年の健康を願います。
- ④ 参加者に突撃インタビュー。「竹切りで山の道がきれいになった」「子どもが伝統行事に触れられて良かった」といった感想や、アイデアリストを見ながら「農業体験、今の季節だったら椎茸の栽培をしてみたい」と次回のアイデア実現編につながる声も。

萩の台ミライ会議追加開催決定！

誰でも参加
大歓迎！

令和2年3月20日 金・祝 14時～

萩の台ミライ会議で生まれた暮らしを楽しむ22のアイデア。12月以降、アイデア実践編として地域のひととともに出来ることから実現してきました。

3月20日（金・祝）は、これまでの取組を振り返り、今後の展開を地域のみなさんと共有します。アイデアを実現したい人・応援したい人・協力したい人など多くの方の参加をお待ちしています。

お問い合わせ 生駒市都市計画課 TEL 0743-74-1111（内線564、567）

※今回の資料や今後のミライ会議の進捗等は、市ホームページ内の萩の台ミライ会議のページから →

